



学校経営理念：共に高まり合う熊三小 学校文化の創造

# Kumasan

平成28年12月12日  
学校だより 第10号  
熊野第三小学校  
校長 平岡 弘資  
HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

## ☆ 自主自律（自ら判断し、適正に行動することができる子）

師走に入りました。早いものです。今年もあと一月となりました。毎日寒い日が続きます。朝正門に立つと子供たちの服装がすっかり冬仕様となりました。学校では体調を崩す子供も増えています。マイコプラズマ感染症も流行しています。うがい、手洗いは大切ですね。先日の朝、6年女子と1年男子が急いだ様子で「校長先生、〇〇さんが途中でもどしていました。」「校長先生行ってあげて。僕が連れて行ってあげる。」「分かった。行ってみる。大丈夫だからみんなは教室に行きなさい。」他にも様子を見た子は心配そう。向かっていると女の子が青い顔をして歩いてきます。「大丈夫?」「気持ち悪い。」学校に着くとすぐに保健室の小阪先生に引き継ぎました。心配しましたが、昼休憩には少し元気になっていました。嬉しかったのは、周りの子供たちの自分で判断しての行動と思いやりの気持ちです。大切にしたいことです。熊野第三小では、子供たちに付けたい力の一つとして自主自律の力があります。「自ら判断し、適正に行動することができる子」を目指しています。2学期は特にこの力を付けようと子供たちに話をしてきました。自主自律にかかわる話をもう一つ紹介します。学校は多くの方に訪問していただき授業等を見ていただきます。県、町の教育委員会の方、中学校等他の学校の先生、大学の先生や学生、他県からの来校者もあります。先日は朝一からの来校ということで、朝正門で子供たちを出迎えながら竹ぼうきで落ち葉を掃いていました。やってきた子供たちが「おはようございます。今日はお客さんがくるの?」「そうだよ。」「じゃきれいにしないとねー」「落ち葉を少し拾っておくね。」多くの子供たちから声をかけられました。この日は1年生の授業の参観だったのですが、1年担任に聞いた話。担任「今日はお客さんが授業を見に来るよ。」子供たち「じゃロッカー整理しないと。」自分たちからロッカーの整理を始めたということ。まさに自主自律の力です。

最後にとびっきりの話を一つ。ちびっこ落語家「一つ目亭 ごろぞう」を紹介します。来校者のあった日の放課後1年担任と話をしていると、ある男子が帰りがけ教室で「先生忙しそうだね。気分転換にこの本読むといいよ。」と落語の本を貸してくれたということ。担任「落語が大好きで、雨の日には教室で落語の講演をしているんですよ。」「それは一度拝聴したい。雨の日まで待てんよ。近いうちにお願いして」。ということで「一つ目亭 ごろぞう」さんの講演が実現。昼休憩の教室に1年生全員が観客になりました。お題は「ねこのさら」。これがめちゃくちゃ面白い!所作や語り口調もまさに落語家!これは一見の価値ありです。はまりますよ!雨の日は待ちどおしいです!



## ☆感動をおくろう学習発表会

11月19日（土）の学習発表会に、多数のご来場ありがとうございました。

1年



2年



3年



4年



5年



6年



全学年



※裏面に、税に関する優秀作品・人権教室・1月の行事予定を掲載しています。ご覧ください。

### 税に関する標語

広島安芸法人会 会長賞 蔦本 雅也 6年  
熊野町教育委員会 教育長賞 高田 優希 6年

### 税に関する絵はがきコンクール 優秀作品

入 選 6年 萩原 香穂

## ☆人権教室・人権の花贈呈式

11月25日(金)に、人権擁護委員さん・役場民生課職員さんに来ていただき、2年生に「人権教室」をしていただき、「人権の花(ヒヤシンス)」をいただきました。紙芝居「お月さまがわらったよ」をしていただき、「人のことを考えて行動すること」「人にやさしくすること」「人のために自分を犠牲にすること」などについて、子供たち一人一人が考えることができたと思います。また、ヒヤシンスの球根をいただき、水栽培をします。子供たちはどんな色の花が咲くか、楽しみにしています。



基準服のボタンの金額 . . . 1個 60円

名札の金額 . . . . . 1つ 100円